第４回生涯学習審議会
資料３

# 生涯学習部の報告事項

## １．町田市教育委員会定例会

### （1）２０２４年度 第１１回 定例会（２０２５年2月７日）

＜報告事項＞

【生涯学習総務課】

・報告事項　２：「まちの歴史、さがしてみました～まちさが考古学講座～」の開催について

### （2）２０２４年度 第１２回 定例会（２０２５年3月３日）

＜議案＞

【生涯学習総務課】

・議案第３５号：町田市登録有形民俗文化財の登録について

＜報告事項＞

【生涯学習総務課】

・報告事項　４：町田市文化財保護審議会からの答申について

【生涯学習センター】

・報告事項　５：２０２４年度 学生活動報告会『ガクマチＥＸＰＯ』の開催について

【図書館】

・報告事項　６：「文ッ字フリマ」の開催について

### （3）２０２５年度 第1回 定例会（２０２５年4月１１日）

＜議案＞

【生涯学習総務課】

・議案第４号：町田市立中学校ＰＴＡ連合会の役員への感謝状の贈呈について

＜報告事項＞

【生涯学習センター】

・報告事項　５：２０２４年度 学生活動報告会「ガクマチＥＸＰＯ」の実施報告について

【図書館】

・報告事項　６：鶴川図書館における図書コミュニティ施設に向けた取組状況について
・報告事項　７：「第五次町田市子ども読書活動推進計画」の策定について
・報告事項　８：「推し本を伝えよう！ひとこと POP コンテスト 2024」の開催結果について
・報告事項　９：「文ッ字フリマ」の実施報告について
・報告事項　１０：「落語展～ひとつおつきあいを願います」の実施報告について
・報告事項　１１：「ことばのカタチ展」の開催について

### （4）２０２５年度 第2回 定例会（２０２５年5月９日）

＜議案＞

【生涯学習総務課】

・議案第９号：第３３期町田市文化財保護審議会委員の委嘱について

## ２．町田市議会定例会

### （１）町田市議会３月定例会

＜一般質問＞

今村　るか議員（３月１２日）

町田市の歴史や伝統の継承について・進捗は

まちだの歴史資料の整理と活用について、この１年間の取り組みは。

(生涯学習部回答)

・　町田市教育委員会では、町田市の歴史を未来へ継承するため、歴史資料の整理を進めている。町田の歴史を知る上で、特に重要な資料を優先的に整理しており、今年度、２０２４年度末には、重要資料全体の６割にあたる、約３３，０００点の整理が完了する予定。

整理した資料のうち、地域の金融に関わる帳簿などを活用し、秋の企画展「回セ！地域経済」を自由民権資料館で開催した。また、企画展の関連事業として、小野路宿里山交流館でパネル展示を、国際版画美術館で講演会を実施した。展示記録、図録、講演会の記録については今月、３月中にホームページで公開する。その他、幕末に図師村の村役人を務めた佐藤甚右衛門氏の日記を整理し、当時の周辺地域の様子を知ることができる資料として、『町田市史料集　武蔵国多摩郡下図師村佐藤甚右衛門「晴雨日記」二』を刊行した。

三遊亭　らん丈議員（３月１４日）

町田市立図書館は今後どのように便利になるのか

（１）3 月 25 日から始まる新しいサービス内容について問う。

(生涯学習部回答)

・　町田市立図書館では、図書館システムを全面更改し、今月３月２５日からデジタル技術を活用した新たなサービスを始める。

・　新たなサービスとして、スマートフォンでの利用登録・更新や図書館利用券の表示、町田市公式ＬＩＮＥでの本の予約、ＡＩによるおすすめ本の検索ができるようになる。

・　また、全ての図書館でフリーＷｉ-Ｆｉがご利用いただけるようになるほか、窓口でお待ちいただくことなく予約した本を受け取ることができるセルフ受取コーナーを、さるびあ図書館と金森図書館にも設置する。

いわせ　和子議員（３月１７日）

細野喜代四郎氏の書斎について

（１）今までの取り組みは。

(生涯学習部回答)

・　細野喜代四郎氏の書斎は、明治３９年（１９０６年）に建てられた木造２階建ての土蔵造りの建物。２００５年に所有者から寄贈を受けた後、建物を解体して、柱などの建築部材を保存することとした。

書斎は、明治時代の土蔵造りで、趣向を凝らした建物として建築的価値があること、自由民権運動の活動家である、細野喜代四郎氏が使用した由緒ある空間で史跡的な価値があることから、２０１１年に町田市指定有形文化財として指定した。現在は、建築部材を町田市立小中一貫ゆくのき学園に保存している。

＜文教社会常任委員会＞（３月６日）

**・行政報告：「第五次町田市子ども読書活動推進計画」の策定について**

子どもの読書活動を総合的・計画的に推進するため、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、「第五次町田市子ども読書活動推進計画」を策定した報告。

**・行政報告：鶴川図書館における図書コミュニティ施設に向けた取組状況について**

鶴川図書館は、2025 年 5 月からつるかわ図書コミュニティ施設「つるぼん」に生まれ変わるので、開設日やサービス内容、オープニングイベントについての報告。

## （２）町田市議会６月定例会

＜一般質問＞

### 吉田　つとむ議員（６月６日）

美術品の価値について

（１）国宝や指定文化財、あるいは世界遺産はどのように指定、登録されるのか。

**(生涯学習部回答)**

・　国は、美術工芸品及び建造物といった「有形文化財」のうち、重要なものを「重要文化財」に、その中でも特に価値の高いものを「国宝」に指定している。また、保存と活用が特に必要なものを「登録有形文化財」に登録している。指定や登録については、文化財保護法に基づき、文部科学大臣が文化審議会に諮問し、その答申を受けて行われる。

次に、世界遺産とは、世界遺産条約に基づき「世界遺産リスト」に登録された、世界的に価値の高い建造物や遺跡、自然などの文化遺産や自然遺産のことである。世界遺産条約に締結した各国からの推薦を受け、ユネスコの世界遺産委員会の審査を経て登録される。

最後に、世界記憶遺産とは、ユネスコの「世界の記憶」事業に登録された、世界的に重要な直筆文書、書籍、写真、映画フィルムなどの記録遺産のことである。各国からの申請に基づき、国際諮問委員会などでの審査を経て登録される。

### 田中　美穂議員（６月１１日）

あらゆる市民が使いやすい図書館を求めて

（１）システム更新後にトラブルがさまざまあったと聞いているが、内容、原因、対応について問う。

（２）予約図書到着後の連絡をメールで受け取れない方に、はがきの送付を再開すべきだがどうか。

**(生涯学習部回答)**

・　（１）について、町田市立図書館では、図書館システムを全面更改し、今年２０２５年３月２５日から新しいシステムの運用を始めたところである。今回のシステム更改では、利用者が蔵書検索や本の予約をするためのソフトウェアとセルフ貸出機などのハードウェアを刷新した。

新しい図書館システムは、トラブルなく順調に運用できており、新たに開始したオンラインでの利用登録や、スマートフォンでの図書館利用券の表示に関しては、便利になったとの声が届いている。

新しい図書館システムに関する利用者からのお問い合わせがあった場合は、引き続き丁寧に説明していく。

・　（２）について、予約した本の準備状況は、インターネット上で随時確認ができるほか、希望する方は、準備ができた時点で、メールまたはＬＩＮＥで連絡を受け取ることができる。

デジタルサービスの利用をさらに促進し、事務の効率化を図るため、はがきによる連絡は２０２５年２月末をもって終了した。

メールやＬＩＮＥを利用していない方には、これまでどおり、図書館への来館時や電話でのお問い合わせでも確認できることをお伝えしており、はがきでの連絡を再開する予定はない。

＜文教社会常任委員会＞（６月１６日）

・行政報告：学校施設の地域活用を推進するための取組について

地域の方々に、より便利に学校をご利用いただくことを目指し、現在の学校開放制度の見直しに向けた取組を試行することとした報告。